

鹿沼市シルバー
人材センターだより



ねんりん

第100号

発行所 公益社団法人鹿沼市シルバー人材センター 編集者 鹿沼市シルバー人材センター広報部会
事務所 鹿沼市日吉町312番地1 TEL 65-3200(代) FAX 62-9474
ホームページURL <https://webc.sjc.ne.jp/kanuma/>



この度、会報『ねんりん』が記念すべき100号の節目を迎えました！
そこで、今回は全ページカラーで発行しています。
これからも、より良い会報を皆さんに届けられるように、広報部会一同
励んでいきますので、よろしくお願いいたします。

「会員」と「仕事」はシルバーの両輪。いきいきシルバー仲間の輪を広げよう！

平成17年度

5月 事務所を千手町から現在の日吉町に移転



8月 鹿沼市・栗野町シルバー人材センター統合協定調印式

翌年1月 鹿沼市と栗野町が合併し、新鹿沼市誕生

平成18年度

4月 統合臨時総会を開催。鹿沼市・栗野町シルバー人材センターが統合し、新団体法人鹿沼市シルバー人材センター誕生

平成21年度

4月 第3次中期計画スタート

5月 一般労働者派遣事業を開始

平成24年度

4月 「社団法人」から「公益社団法人」に移行

11月 設立30周年を迎える

平成26年度

4月 第4次中期計画スタート

平成31年度

4月 第5次中期計画スタート

令和2年度

12月 ホームページリニューアル

令和4年度

11月 設立40周年を迎える



皆さんは
鹿沼市シンボルキャラクターベリーちゃんが
現在のデザインで何代目か知っていますか？
2011年11月にリニューアルして3代目なんですよ！

現在のセンターの状況 (8/1現在)
会員数483名 (男性262名、女性221名)
専門部会等 (総務、業務、広報、女性、安全・適正就業委員会)
職群班等 (機械除草班、表具班、学童保育班、【植木グループ、手芸グループ】)
職員数 (正規職員6名、臨時職員1名)

鹿沼市シルバー人材センターのこれまでの歩み

昭和57年度

10月 社団法人鹿沼市シルバー人材センター設立総会開催

11月 事務所を万町に置き事業を開始

翌年2月 会報「ねんりん」第1号を発行

平成3年度

4月 専門部会 (総務、業務、広報) 設置

平成4年度

11月 設立10周年記念式典開催



設立10周年記念誌



会報「ねんりん」第1号

平成6年度

10月 委員会 (安全委員会) 設置 ※現 安全・適正就業委員会

平成9年度

翌年2月 事務所移転

(総合福祉センター内から鹿沼共同高等職業訓練校跡：千手町に移転)

平成11年度

4月 第1次中期計画スタート

平成14年度

4月 専門部会 (女性) 設置

6月 ホームページ公開

11月 設立20周年記念式典開催



設立20周年記念誌

平成16年度

4月 第2次中期計画スタート

会報「ねんりん」100号記念として佐々木理事長より、ごあいさつをいただきました。

高齢社会を生きる

公益社団法人鹿沼市シルバー人材センター
理事長 佐々木 克博



鹿沼市シルバー人材センターは、昨年設立40周年を迎えることができました。また、当センターが発行する会報「ねんりん」も、今号で100号目となりました。

これらのことは、市民の皆様と会員のご協力の賜物と存じます。当センターを代表して心より御礼申し上げます。

私は、平成17年に当センターに入会しました。今回を機に、これまでを振り返ってみました。

「在るがままの自分を認め、在るがままの自分を愛す」

若い頃から、この言葉が好きです。会社勤めの頃は、実力以上の成果を求められる環境に身を置き、ただ必死に走り抜けてきました。いつか高齢となって自由な時間ができたなら、悠々と、心のままに日々を生きてみたい、そんな思いがありました。老いてゆく自分を受け入れることは、簡単ではないが、過去の自分や他人と比べることなく、在るがままの自分を愛し、自由に生きていきたいものです。

人生100年時代と言われる昨今、高齢者の積極的な社会参加、趣味や学びを通じた生きがいづくりなど、我々が充実した生活を送るためのガイドラインが様々な形で示され、それを実行するための取り組みも進んでいます。町には、高齢者向けのサービスやバリアフリー設備も増え、便利でありがたい時代に

生きていると感じます。一方で、「高齢者」はどう生きればよいのか、自分で悩まずとも、理想の型のようなものが広く浸透した社会では、うっかりすると、自分がどう生きたいのか、自分の心が本来何で満たされるのか、考えることを忘れてしま

いそうになります。現役を引退した後、私は、どこにも所属せず、すぐには就労もせず、ただ自分の思うままに過ごした半年間がありました。スケジュールはその日その日に入れる。掃除にしても、体を鍛えるにしても、あえて長期のプランを立てずに、その日起きて「今日はこれをしよう」と、心

のおもむくままに行動する。それが、実に楽しくて仕方がなかった。何十年も忘れていた感覚をしたというでもない、誰の役に立ったというでもない、何気ない日々の過ごし方であったろ

うが、私には大きな喜びでした。

本来、人生の充実感や満足感には皆それぞれに違っていいのだと思います。むしろ、そうであって自然なのではないでしょうか。「趣味」、「生きがい」を追求する中で見つける楽しさ、「地域貢献」を志す中で味わう喜び、そういったことと同様に、些細なことでも、万人が共感することでもなくとも、人の数だけ、喜びや楽しみの形があるはず。同じ時代に高齢者として生きる仲間たちが、それぞれの価値観やそれぞれの思いで、心自由に生き、それらを互いに尊重しながら暮らしていけたらと思います。



この度、会報「ねんりん」100号記念として、鹿沼市長

佐藤信様、鹿沼市議会議長大島久幸様より、ご祝辞をいただきました。

ねんりん100号発行に寄せて

鹿沼市長 佐藤 信



公益社団法人鹿沼市シルバー人材センターの会報「ねんりん」が100号の発行を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

この会報は昭和57年の設立当初から発刊を継続され、40年を超える長きにわたり、実施されている活動や会員の皆さんの声を届けてこられたということで、ひとえに編集・発行に携わった方々の努力の賜物と存じます。会報の名前にもなっている「年輪」のように、今後も様々な情報を伝えながら、多くの回

を重ねていっていただきたいと思えます。

さて、貴センターが100余名の会員で事業を始めてから、栗野町シルバー人材センターとの統合を経て、現在は約480名の会員が活躍されていると聞きしております。

その間、我が国の高齢化は急激な速度で進み、鹿沼市の高齢化率も31%を超え、今後も増加することは必須であります。そのような中で、多くの経験と知識を持ったシルバー世代の方々、地域社会において活躍していただける潜在能力を秘めております。センターは、そのような人たちがその能力を生かして就労する機会を確保することで生きがいにつながるだけでなく、地域の産業や経済活動においてもますます重要な役割を担うことと期待しております。

シルバー人材センターの基本理念に「自主・自立、共働・互助」がありますが、その理念に基づき、より多くの会員の確保と、会員のニーズに答えられる事業の開拓や見直しに積極的に

取り組んでいただくと共に、魅力ある事業の充実にも今後ご尽力いただければと思います。

結びに、鹿沼市シルバー人材センターの更なる発展と会員の皆様、いつまでも壮健でご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。



ねんりん100号に寄せて

鹿沼市議会議長 大島 久幸



公益社団法人鹿沼市シルバー人材センターが、昨年、設立40周年を迎えられたこと、また、会報「ねんりん」の発行も本号で通算100号目という、輝か

しい節目を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

さて、貴センターにおかれましては、昭和57年の設立以来、高齢者の活躍の場を数多くご提供いただき、会員数も年々増やしながら、現在は約480名の会員の皆さまが、公共施設や民家の除草や草刈、庭木の剪定など、地域のさまざまな要望にも応えていただき、また、学童保育事業の運営にも携わっていただいております。本市の社会参加による生きがいづくりの増進や児童の健全育成にも、多大なる貢献をいただいております。

これはひとえに、佐々木克博理事長をはじめ、歴代理事長や役員の方々の皆さま、そして何より会員の皆さまのご尽力の賜物であると、深く敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。

現在、わが国では少子高齢化が急速に進んでおり、高齢者の方々に豊富な知識や経験などを活かして地域づくりに携わっていただくことは、ますます重要になってくるものと考えております。

会員の皆さまには、社会を支える一員として、なお一層活躍されますことをご期待申し上げます。

人生100年時代を迎え、今、鹿沼市議会としまして、議員一丸となりまして、すべての高齢者の方が自分らしく生きがいを持って、生き生きと暮らせるまちの実現に向け、頑張ってください。引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人鹿沼市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員皆さまのご活躍、ご多幸を心からご祈念申し上げます。市議会を代表しましての祝いの言葉とさせていただきます。



定時総会の開催

今年も、六月十九日(月)にかぬまケーブルテレビホールの小ホールで定時総会が開催されました。



出席者は会員総数480名の内、449名(委任状による代理出席357名)で参加率は93.5%でした。

市歌斉唱後、佐々木克博理事長からあいさつがあり、続いて御来賓の佐藤信市長、小島実市議会副議長(市議会議長代理)から御祝辞を賜りました。総会では、小室隆副理事長が議長に選任され、四件の報告事項及び一件の議案について審議されました。いずれも原案通り承認可決されました。

◇監査監事報告

◇報告事項

- 第一号 令和四年度事業報告
- 第二号 令和四年度補正予算及び予算流用
- 第三号 令和五年度事業計画
- 第四号 令和五年度収支予算
- ◇議案
- 第一号 令和四年度決算



イベントに出店しました

六月三日(土)、四日(日)に鹿沼木工団地で開催された、『青空市』に手芸グループのブースを出店しました。

両日とも晴天に恵まれ、たくさんの方が来場し、シルバー人材センターのブースにも多くの方が、足を運んでいました。

今回の出店は、秋に開催予定の、『ふる里あわの秋まつり』ですので、ぜひ会員の皆様もお越しください。



働く仲間の紹介

当センターで請け負っている主な仕事の一部を紹介します。

あくまでも一部なので、他にも多くの会員さんたちが、様々な場所で活躍しています。

手抜き除草作業・機械除草作業 植木剪定作業

Qどんな仕事?

A 一般家庭や企業、市役所から依頼され、仕事をします。特に夏場は依頼が多く、それに加え、近年は暑さも相まって、熱中症に気を付けて作業をしていただいています。



また、機械除草・植木剪定については、機械等を取り扱うので、安全に注意して作業しています。大きな現場としては、機械

除草は黒川河川敷、植木剪定はふれあい遊歩道作業を行います。みなさんも見かけたことがあるのではないのでしょうか。



襖・障子・網戸の張り替え作業

Qどんな仕事?

A 一般家庭から依頼を受け、依頼者宅から、引き取り作業場で張り替え↓納品をしています。品物の造りや材質・傷み具合等、様々なものがあり、特に襖は、剥がしてみないと状態が分からないものがあったりと、毎日が勉強です。



学童保育授業

Qどんな仕事?

A 鹿沼市から委託を受け、市内の4つの小学校で運営しています。子どもたちの保育はもちろんのこと、書類の確認や、おやつが発注、保護者対応などの事務的なことも行っています。子どもたちは、活発なので、対応する体力も必要とされます。



駐車場整理作業

Qどんな仕事?

A イベント等の際に依頼を受け、仕事をします。来場者がスムーズに往来できるように注意を払いつつ、作業をしています。



屋内清掃作業

Qどんな仕事?

A 主に企業等から依頼を受け、事務所等の清掃作業をしています。依頼者により様々ですが、1名で作業したり、数名でローテーションを組んで仕事を行います。



手芸グループ

Qどんな仕事?

A 仕事というよりは、趣味の延長で定期的集まり、情報交換や、まちの駅での販売を行っています。最近では、イベント等に積極的に参加し、シルバーの宣伝に一役買っています。



事務局だよ!

掲載記事

随時募集中!

会員同士の紙面交流を目的に、随時会員さんからの原稿を募集しています。

テーマはどんなことでも構いません!私の健康法や趣味・特技・思い出など...

みなさまからの投稿をお待ちしております。事務局までお問い合わせください。

豆知識

栃木県に住んでいるなら知って当然!?

県内の難読地名クイズ

- ① 宇都宮市 鑑山町
 - ② 足利市 県町
 - ③ 小山市 神鳥谷
 - ④ 那須塩原市 埼玉
- (答えはこのページの下)

地区活動費の

交付について

令和5年度地区活動に対する交付金が、各地区の会員数等を基準にして交付されます。

| | |
|--------|----------|
| 中央第一地区 | 二九, 八〇〇円 |
| 中央第二地区 | 二二, 六〇〇円 |
| 中央第三地区 | 三三, 四〇〇円 |
| 東部第一地区 | 三四, 一〇〇円 |
| 東部第二地区 | 五〇, 七〇〇円 |
| 西部 地区 | 四一, 三〇〇円 |
| 南部第一地区 | 三九, 九〇〇円 |
| 南部第二地区 | 一六, 一〇〇円 |
| 南部第三地区 | 二〇, 四〇〇円 |
| 北部 地区 | 四八, 五〇〇円 |
| 栗野第一地区 | 二五, 五〇〇円 |
| 栗野第二地区 | 一九, 七〇〇円 |

交付の目的は、地区活動を充実させ、会員相互の融和や、積極的な協力体制を高め、センター事業発展と事業運営をより円滑にするためです。



相談日・入会説明会のご案内

開催日 ・9/20(水) ・10/17(火) ・11/21(火) ・12/19(火)

場 所 日吉町 シルバー人材センター会議室

時 間 相談日…午前9時30分～午前11時30分

皆さんの困りごと(仕事・生活等)について、幅広くお受けします。

説明会…午前9時30分～(受付 午前9時～)

シルバー人材センターに関心のある友人・知人がいらっしゃいましたら、ぜひ参加されるようお勧めください。

令和5年度いままでの事業実績状況

(令和5年4月～令和5年6月)

| 期間 | 項目 | 会員数(人) | 受託件数(件) | 就業人員(人) | | 契約金額(単位:千円) | | |
|----------------|----|--------|---------|---------|--------|-------------|--------|--------|
| | | | | 実人員 | 延人員 | 請負 | 派遣 | 合計 |
| 令和5年度 4月～6月 | | 480 | 1,023 | 1,180 | 13,325 | 58,480 | 15,190 | 73,671 |
| 令和4年度 4月～6月 | | 482 | 1,008 | 1,240 | 13,560 | 55,250 | 16,587 | 71,837 |
| 前年比 | | 99.6% | 101.5% | 95.2% | 98.3% | 105.8% | 91.6% | 102.6% |